島根県報道発表資料

一覧へ戻る

3128 知事コメント(原子力発電所の地震・津波に関わる新安全基準骨子 案について)

> 平成25年1月29日 原子力安全対策課 山崎 功

TEL: 0852-22-5695 FAX: 0852-22-5930

Mail: gen-an@pref.shimane.lg.jp

〇本日、福島原発事故の教訓等を踏まえた地震・津波に関わる新安全基準を検討してきた原子力 規制委員会の検討チームの第8回会合が開催された。

- 〇この会合では、
 - ・耐震設計上考慮する活断層の認定にあたり、約12~13万年前以降の活動性が明確に判断できない場合は、約40万年前以降まで遡って検討を行うこと
 - ・発電所ごとに基準津波を想定し、この津波に対して、敷地内への可能な限りの 浸水防止を行うこと

などを規定する骨子素案が示された。

〇今後、原子力規制委員会に本日の議論を踏まえた骨子案が報告された後、パブリックコメント や専門家ヒアリングで意見を聴く予定とのこと。

〇今後とも、透明性の高いプロセスにより検討が進められ、原発の安全性を確保するため、実効性のある安全基準となることを期待する。

〇島根県としては、原子力規制委員会における検討状況を、引き続きよく注視していく。



知事コメント(51KByte)

一覧へ戻る